

See-D × Digital Grid.





デジタルグリッドは 2013 年に創業された東京大学発ベンチャーです。

タンザニアの無電化地域にあるキオスク(小型売店)にソーラーパネルと充電端末を設置し、住民にランタン・ラジオ・タブレットなどの電化製品を貸し出し、キオスクで充電するたびに課金することによってレンタル料を回収するモデルをタンザニア国内の計800ヶ所のキオスクで展開しています。デジタルグリッドでは、この電化製品のレンタル事業に加え、電気がキオスクに届くことによって実現できる付加サービスを提供できないか、教育・医療・エンターテイメントなど様々な領域で新規事業の可能性を模索しています。

今回のアイディアソン・ハッカソンでは、デジタルグリッドが持つ800ヶ所のキオスクのインフラを思う存分利用し、タンザニアの無電化地域の生活を豊かにできるモノ・サービスのアイディアを創出し、プロトタイプまで取り組んでいただきます。

ハッカソンでは、アイディアソンで生み出されたアイディアを実際に触れて体験できるプロトタイプにしていただきます。最優勝チームには賞金に加え、デジタルグリッド社と共同でアイディアを商品化できる権利が与えられます。

腕に覚えのあるエンジニア・デザイナー・ビジネスプランナーから 学生の皆さんまで幅広い方々の参加をお待ちしています!

参加費:3,000円(社会人) / 2,000円(学生)

* チーム参加も個人参加も可 * アイデアソン・ハッカソン通じた料金です

参加者:バッググランド問わず、誰でも応募可

募集人数:50人

選考:募集人数を超えた場合は応募内容に基づいて書類選考を行う可能性があります *日程の都合上、アイディアソンに参加できずハッカソンのみに参加されたい方は事前にお問い合わせください

応募は website にて受付中。

http://seed-hackathon.weebly.com/

IDEATHON

デザイン思考のフレームワークに沿って共感(Empathize)・定義(Define)・アイディア創造(Ideate)までのステップを一日で体験します。当日前半はデザイン思考の概要レクチャーに加え、秋田 CEO のセッションにより現地課題への理解を深めます。後半は様々な角度からのアイディア出しセッションを複数回行うことで、アイディアの幅を広げていきます。当日夕方の懇親会・チームフォーミングセッションでは、ほかの参加メンバーと交流を深め、ハッカソンに向けたチーム作りをできる場を設けます。

3月4日10:00~20:00 @東京工業大学 大岡山キャンパス

HACKATHON

ハッカソンでは東工大を2日間開放し、アイディアを形 (プロトタイプ) にしていただきます。ハードの場合は実際に動く簡易プロトタイプ、ソフトウェアサービスの場合は、サービスのコアが体験できるようなプロトタイプ、サービスアイディアの場合は、そのサービスが簡易的に体験できるような仕掛けを作っていただきます。プロトタイプは寸劇のような無形物でもかまいません。当日の会場では、レザーカッターなどの工作機械を使っていただくことが可能です。ほかの場所でプロトタイプを行っていただき、最終発表会だけ会場に来て参加することも可能です。

3月18日10:00~19日19:00 @東京工業大学 大岡山キャンパス

See-D Contest

世界で本当に必要とされるモノを必要とされる人に届けることをミッションに 2010 年に設立されました。2011 年より過去 4 回にわたり、途上国の現地フィールドトリップと日本国内での 4-5 回にわたるワークショップを通じ、現地理解からプロダクト創出まで一気通貫でサポートする See-D Contest の運営を行ってきました。2017 年はハッカソン形式によるプロダクト創出のプロセスを試みます。

Digital Grid.

2013年に創業された東大発ベンチャーです。「デジタルグリッド」という新しい電力制御技術を使い、太陽光発電のクリーンな電力を、誰にでも手の届く場所に、手の届く価格で提供する「電力量り売り」サービス、WASSHA(ワッシャ)を展開しています。 タンザニアでは現在、800ヶ所以上のキオスクで WASSHA を導入しています。